

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.101

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	担当部署	経済建設部 経済局 観光振興課		
総合計画体系				根拠法令計画など	なし		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業期間	開始	平成	25 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと				終期	未定
(小項目)		観光					
施策	1	観光・交流のまちづくり					
基本事業	1	観光ブランドづくり					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	県内外で観光キャンペーンを行うことにより、B級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを行い、観光客の増加につなげる。		事業内容(R1)	①観光パンフレット、鳴門ちゆるうどん割引券付チラシ等の年間を通じた配布 ②県内外イベントへの出展				
実施方針	淡路SAなどの県外でのキャンペーン活動や徳島ヴォルティスのアウェイサポーターへのPRツールとしてクーポン券付きチラシを活用するとともに、「鳴門うどん研究会」と連携し、県内外のイベントへ出展する。 さらに、クーポン券を除いた県内向けのチラシを作成し、県内での鳴ちゆるうどんPR強化に努める。			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	PRチラシ配布枚数	60,000	40,000	30,000	30,000	30,000	枚
	2							
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>		割引券利用人数	702	410	500	500	500	人

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	① 鳴ちゆるうどんチラシ等の年間を通じた配布 ② 県内外イベントへの出展				

事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	462	0	462	462	462

事務事業名	「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業
-------	--------------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		①観光パンフレット、鳴門ちゆるうどん割引券付チラシ等の年間を通した配布 ②県内外イベントへの出展					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	PRチラシ配布枚数	40,000	20,000	30,000	30,000	30,000	枚
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	割引券利用人数		410	161	500	500	500	人
	目標達成率(実績/目標)			32.2				%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		545,560	0	309,852	0	309,852	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		545,560	0	309,852	0	309,852		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	割引券利用人数		成果指標に対する所見	目標は達成できなかったが、イベントや県外でのキャンペーン活動などで継続してPRしていることで、鳴ちゆるうどんの認知度は増加している。 今後は、目標を達成するために、より効果の高いPR手法などを検討していく。		
	目標	500	人				
	実績	161	人				
	評価	D:目標を達成できなかった					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	新型コロナウイルスの影響により、イベント等での「鳴ちゆるうどん」のPRが難しくなっている中、多くの方に鳴門で「鳴ちゆるうどん」を食べてもらう、鳴ちゆるうどんを知ってもらうための、効果的な手法を検討する必要がある。						
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2		
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。							
実施内容	令和2年度	昨年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、実施できる効率的・効果的なPR手法を模索して実施する。					
	令和3年度	前年度の内容を精査し、事業内容の見直し・検討を行う。					